

# 島根県商工会地域 第176回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和6年4月～6月期実績 令和6年7月～9月期予測）

令和6年7月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：55 製造業：29 建設業：21》

## ■業種別業況天気図

## 天気図のよみ方

業種	令和5年	令和5年	令和5年	令和6年	令和6年	見通し
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

## ■経営上の問題点（1位の問題点）

業種	1位	2位	3位
小売業	購買力の他地域への流出	仕入単価の上昇	需要の停滞
サービス業	材料等仕入単価の上昇	需要の停滞	従業員の確保難
製造業	原材料価格の上昇	需要の停滞	生産設備の不足・老朽化
建設業	材料価格の上昇	従業員の確保難	下請業者の確保難

## 【業種全体の概要】 全体の業況は好転となった。来期は今期並みと予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	16.1	増加①	31.3	好転①	12.7	好転①	9.4
	不変	56.4	不変	38.0	不変	54.0	不変	64.4
	悪化②	27.5	減少②	30.7	悪化②	33.3	悪化②	26.2
	DI①-②	▲11.4	DI①-②	0.7	DI①-②	▲20.7	DI①-②	▲16.8

●数値は企業の回答割合（%）

●DIとは景気を判断する指数であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

●各数値の表記は、小数点以下第2位を四捨五入処理したものである。

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が16.1%。「悪化」したと回答した企業が27.5%。  
DI（景気判断指数）が▲11.4で前期調査（1-3月）より9.3ポイント上昇。業況は好転となった。  
来期（7-9月）は▲12.8ポイントで1.4ポイント低下。今期並みと予測する。
- ★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が31.3%。「減少」したとの回答が30.7%。  
DI（景気判断指数）が0.7で前期調査より7.4ポイント上昇。売上額は小幅な好転となった。  
来期は▲3.3ポイントで4.0ポイント低下。小幅な悪化と予測する。
- ★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が12.7%。「悪化」したと回答した企業が33.3%。  
DI（景気判断指数）が▲20.7で前期調査より6.0ポイント上昇。採算は小幅な好転となった。  
来期は▲20.7ポイントで横這い。今期並みと予測する。
- ★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が9.4%。「悪化」したと回答した企業が26.2%。  
DI（景気判断指数）が▲16.8で前期調査より1.3ポイント上昇。資金繰りは横這いとなった。  
来期は▲15.4ポイントで1.4ポイント上昇。今期並みと予測する。

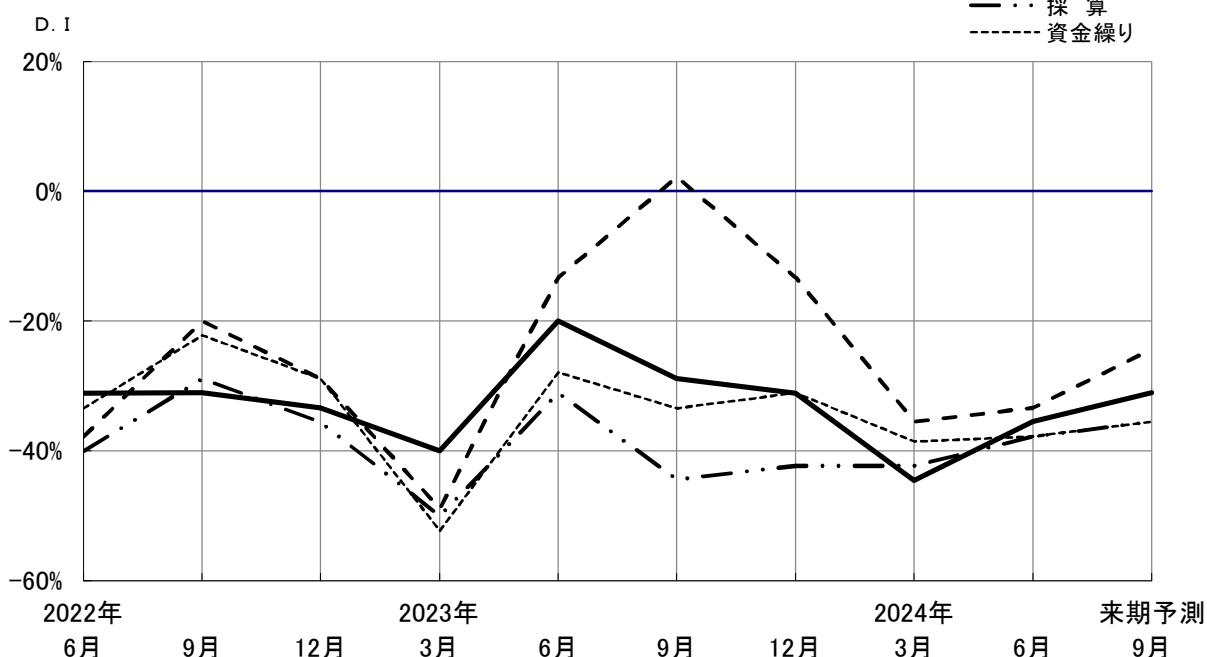
**【小売業】 業況は好転した。来期は小幅な好転と予測する。**

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	6.7	増加①	17.8	好転①	8.9	好転①	4.4
不変	51.1	不変	31.1	不変	44.4	不変	53.4
悪化②	42.2	減少②	51.1	悪化②	46.7	悪化②	42.2
DI①-②	▲35.5	DI①-②	▲33.3	DI①-②	▲37.8	DI①-②	▲37.8

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が6.7%。「悪化」したと回答した企業が42.2%。  
DI（景気判断指数）は▲35.5で前期（1-3月）調査より9.0ポイント上昇。業況は好転した。  
来期は▲31.1で4.4ポイント上昇。小幅な好転と予測する。※項目推移グラフ※業況天気図
- ★その他では、売上額のDIは▲33.3で前期調査より2.2ポイント上昇。採算は▲37.8で前期調査より4.5ポイント上昇。資金繰りは▲37.8で前期調査より0.8ポイント上昇。※項目推移グラフ

**小売業**

主要景況項目の推移—前年同期比—



## 【サービス業】 業況は好転した。来期は悪化と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	22.2	増加①	38.2	好転①	12.7	好転①	7.4
不変	57.4	不変	41.8	不変	52.8	不変	72.2
悪化②	20.4	減少②	20.0	悪化②	34.5	悪化②	20.4
DI①-②	1.8	DI①-②	18.2	DI①-②	▲21.8	DI①-②	▲13.0

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が22.2%。「悪化」したと回答した企業が20.4%。

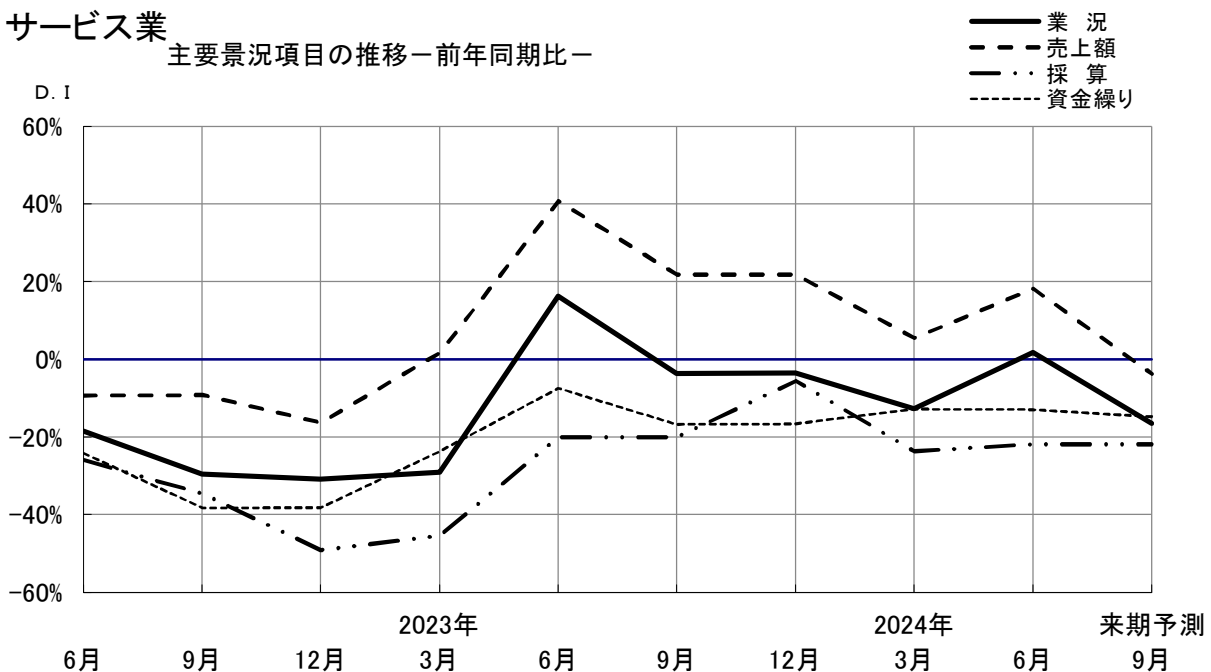
DI（景気判断指数）は1.8で前期（1-3月）調査より14.6ポイント上昇。業況は好転した。

来期は▲16.6で18.4ポイント低下。悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは18.2で前期調査より12.7ポイント上昇。採算は▲21.8で前期調査より1.8ポイント上昇。資金繰りは▲13.0で前期調査より0.3ポイント低下。※項目推移グラフ

### サービス業

主要景況項目の推移－前年同期比－



## 【製造業】 業況は小幅な悪化となった。来期は好転と予測する。

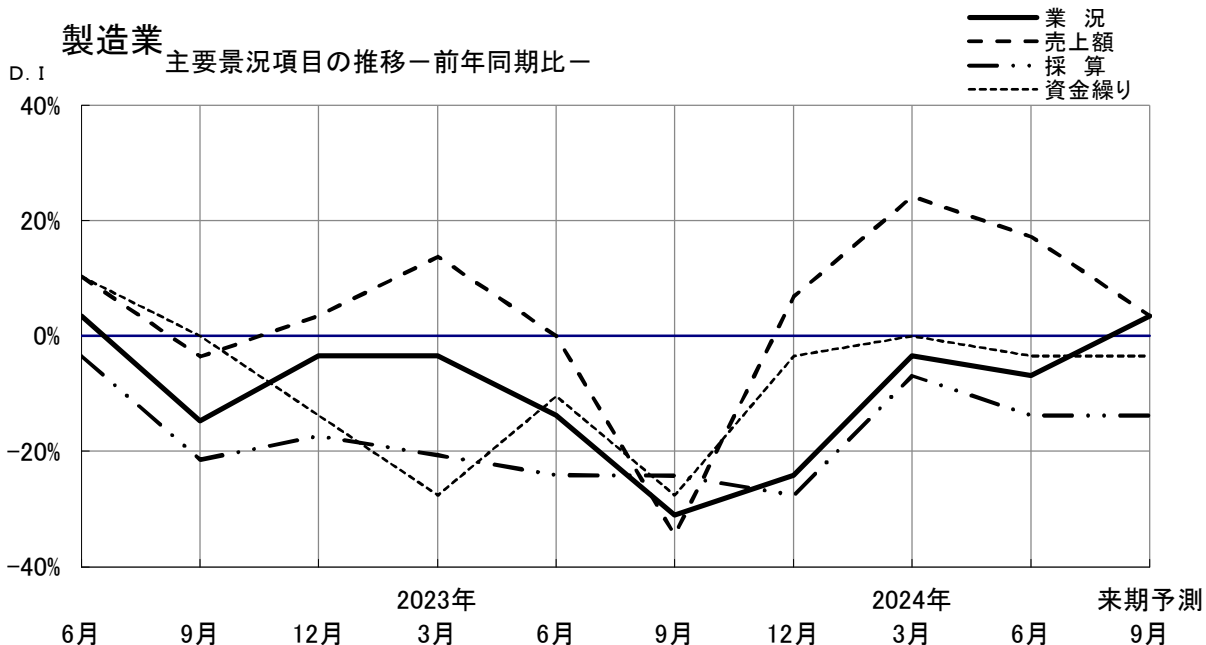
業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	20.7	増加①	44.8	好転①	13.8	好転①	13.8
不変	51.7	不変	27.6	不変	58.6	不変	69.0
悪化②	27.6	減少②	27.6	悪化②	27.6	悪化②	17.2
DI①-②	▲6.9	DI①-②	17.2	DI①-②	▲13.8	DI①-②	▲3.4

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が20.7%。「悪化」したと回答した企業が27.6%。

DI（景気判断指数）は▲6.9で前期（1-3月）調査より3.5ポイント低下。業況は小幅な悪化となった。

来期は3.5で10.4ポイント上昇。好転と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額のDIは17.2で前期調査より7.0ポイント低下。採算は▲13.8で前期調査より6.9ポイント低下。資金繰りは▲3.4で前期調査より3.4ポイント低下。※項目推移グラフ



### 【建設業】 業況は好転となった。来期も好転と予測する。

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	14.3	増加①	23.8	好転①	19.0	好転①	19.0
不変	71.4	不変	57.2	不変	71.5	不変	62.0
悪化②	14.3	減少②	19.0	悪化②	9.5	悪化②	19.0
DI①-②	0.0	DI①-②	4.8	DI①-②	9.5	DI①-②	0.0

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が14.3%。「悪化」したと回答した企業が14.3%。

DI（景気判断指数）は0.0で前期（1-3月）調査より14.3ポイント上昇。業況は好転となった。

来期は14.3で28.6ポイント上昇。好転と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額のDIは4.8で前期調査より23.9ポイント上昇。採算は9.5で前期調査より38.1ポイント上昇。資金繰りは0.0で前期調査より14.3ポイント上昇。※項目推移グラフ

